



化学物質等安全データシート



1. 化学物質等及び会社情報

法人名 : 独立行政法人 産業技術総合研究所
住所 : 茨城県つくば市梅園 1-1-1
担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準管理センター 標準物質認証管理室
担当者 : 認証標準物質担当
電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2011年6月21日
整理番号 : 6901001

化学物質等の名称 : 認証標準物質 NMIJ CRM 6901-a C-ペプチド
(C-peptide)

2. 危険有害性情報の要約

GHS分類 : 分類できない

GHSラベル要素 : —

注意喚起語 : —

危険有害性情報 : —

注意書き : [安全対策]

通常の手扱いは危険性は低い

[応急措置]

眼に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗眼する。必要であれば医師の
手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 触れた部位を多量の水で洗い流す。必要であれば
医師の手当を受ける。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し安静にする。清浄な水で口内と
鼻腔を十分に洗浄し、医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合 : 清浄な水で口の中を洗浄し、必要に応じ医師の処置を
受ける。

[保管]

-20℃以下の冷凍庫で保管すること。

[廃棄]

関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成、成分情報

単一製品 混合物の区別 : 混合物

・成分1



化学名 : C-ペプチド
化学式又は構造式 : 分子式: $C_{129}H_{211}N_{35}O_{48}$
分子量 : 3020.3
含有量 : およそ 80 μ g(バイアル1本あたり)
官報公示整理番号 : 化審法: -
安衛法: -

CAS 番号 : 33017-11-7
・成分2

化学名 : リン酸二水素ナトリウム
化学式又は構造式 : 分子式: NaH_2PO_4
分子量 : 119.98
含有量 : およそ 7.5 mg(バイアル1本あたり)
官報公示整理番号 : 化審法: 1-497
安衛法: -

EINECS : 231-449-2

TSCA : 有り

CAS 番号 : 7558-80-7

・成分3

化学名 : リン酸一水素ナトリウム
化学式又は構造式 : 分子式: Na_2HPO_4
分子量 : 141.96
含有量 : およそ 5.3 mg(バイアル1本あたり)
官報公示整理番号 : 化審法: 1-497
安衛法: -

EINECS : 231-448-7

TSCA : 有り

CAS 番号 : 7558-79-4

4. 応急措置

眼に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗眼する。
必要であれば医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 触れた部位を多量の水で洗い流す。
必要であれば医師の手当を受ける。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し安静にする。
清浄な水で口内と鼻腔を十分に洗浄し、医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合 : 清浄な水で口の中を洗浄し、必要に応じ医師の処置を受ける。

予想される急性症状 : -

及び遅発性症状 : -

最も重要な特徴 : -

及び症状 : -

応急処置をする者の保護 : -



5. 火災時の措置

消火剤	: 初期消火として粉末、二酸化炭素、粉末消火設備、器具で消火する。水溶性液体用泡消火剤（耐アルコール泡）、二酸化炭素、粉末、砂、水。通常の火災時の消火方法に準ずる。
火災時の特有危険有害性	: 火災時に刺激性もしくは有毒なヒューム（またはガス）が発生することがある。
特有の消火方法	: 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
消火を行う者の保護	: 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。防火服、耐熱服、防護衣、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器、ゴム手袋、ゴム長靴等の保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 付近の着火源となるものを速やかに取り除く。着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収、中和	: 漏出した液は、ウエス、雑巾または土砂等に吸着させて空容器に回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。
二次災害の防止策	: 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風上から作業して、風下の人を退避させる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 直接人体に触れないようにする。
安全取扱注意事項	: 容器を転倒させ落下させ衝撃を与え又は引きずる等の粗暴な扱いをしない。 漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに蒸気を発生させない。 使用後は容器を密閉する。 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。 指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。 休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。 取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。 吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れたりしないように、適切な保護具を着用する。 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

保管



- 適切な保管条件 : 直射日光を避け、換気のよい-20℃以下の冷凍庫で密閉して保管すること。
- 安全な容器包装材料 : ガラス

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

データなし

許容濃度

- ・ACGIH TLV-TWA : データなし
- ・日本産業衛生学会勧告値 : データなし
- ・OSHA PEL TWA : データなし

設備対策

特に必要としない

保護具

- 呼吸器の保護具 : 有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器
- 手の保護具 : 保護手袋
- 目の保護具 : 安全ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、顔面シールド

9. 物理的及び化学的性質

- ・外観等 : 粉末
- ・色 : 白色
- ・臭い : データなし
- ・pH : データなし
- ・融点 : データなし
- ・沸点 : データなし
- ・引火点 : データなし
- ・爆発範囲 : データなし
- ・比重 : データなし
- ・溶解度 : データなし
- ・自然発火温度 : データなし
- ・その他 : 水に難溶

10. 安定性及び反応性

◇安定性

- ・データなし

◇反応性

- ・データなし

◇避けるべき条件

- ・データなし

◇危険有害な分解生成物

- ・データなし



11. 有害性情報

データなし

12. 環境影響情報

分解性・濃縮性

・データなし

生態蓄積性

・データなし

生態毒性

・データなし

13. 廃棄上の注意

関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。
都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 非該当

国連分類 : 非該当

品名 : —

容器等級 : —

ICAO/IATA : 非該当

海洋汚染物質 : 非該当

注意事項 : 直射日光を避け、落下、転倒等による漏洩及び火気に十分注意し、慎重に運搬する。

15. 適用法令

適応法令なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。
